

質疑回答書

2024年2月15日

参加者各位

町田市長 石阪 丈一

質疑に対し、以下のとおり回答いたします。

【件名】	2024年度町田市不登校施策実態調査業務委託	
【担当者名】	鈴木	【電話】 直通 042-793-2481
	質問内容	回答内容
	質問1：仕様書（1）イ 調査対象者は「児童・生徒及び保護者」とあるが、1つの調査票にそれぞれ回答いただく調査とし、調査票を対象者ごとに分けないと認識でよいか。	回答1 現時点では未定ですが、同じ回答書で回答者が（保護者・本人）を選択、というような形式を想定しています。
	質問2：仕様書（1）エ アンケート調査票について、紙調査及びWEB調査の重複回答を避けるため、ID管理等は行わなくてよいか。	回答2 現時点では記名回答を想定しているためID管理は不要です。
	質問3：仕様書（2）イ ヒアリング調査の対象者は何人を見込めばよいか。	回答3 現時点では未定ですが、他自治体の実績から数十名程度を想定しています。
	質問4：仕様書（3） フリースクール等連絡会を經由したアンケート調査は何人を見込めばよいか。	回答4 現時点では未定ですが、現在連絡会に出席している機関数から数十名程度を想定しています。
	質問5：仕様書（4） 「書面及び電子記録として提出すること。」と記載があるが、書面について現時点で想定している仕様・部数はあるか。	回答5 現時点では、学びの多様化施策検討委員会への提出（15部程度）及び、分教室型学びの多様化学校説明会への提出（100部程度）を想定しています。仕様については未定です。
	質問6：仕様書（5）ア、イ 2024年12月実施予定の町田市学びの多様化施策検討委員会及び2025年1月予定の保護者を対象とした分教室型学びの多様化学校開設説明会について、出席者数（事務局含む）は何人を見込めばよいか。	回答6 現時点では、学びの多様化施策検討委員会の出席者は15名程度、分教室型学びの多様化学校説明会の説明会は100名程度を想定しています。
	質問7：仕様書の3.業務内容の（2） ヒアリング調査に関して、「調査対象者に対し、日程及びヒアリング場所の連絡を行う」とありますが、ヒアリング場所については市のほうでご用意いただけるという認識でよいでしょうか。	回答7 お見込みのとおり、市の施設を使用します。

<p>質問8 企画書について、参加者番号の記載は不要でしょうか。</p>	<p>回答8 お見込みのとおり、不要です。</p>
<p>質問9：仕様書 3. 業務内容 (1) 利用者アンケートの実施について、回収率の目標等がございますか。</p>	<p>回答9 回収率の目標を設定する予定はありません。</p>
<p>質問10：仕様書 3. 業務内容 (1) 利用者アンケートの実施について、アンケートの回答者は、児童生徒本人とその保護者それぞれを想定しているでしょうか。その場合、設問数はそれぞれのアンケート調査票で20問ずつになるという理解でよいでしょうか。</p>	<p>回答10 アンケートの回答者についてはお見込みのとおりです。 回答1のとおり、設問は共通とする可能性もありますが、いずれにせよ設問数は20問程度を想定しています。</p>
<p>質問11：仕様書 3. 業務内容 (2) ヒアリング調査について、対象者数の目標等がございますか。</p>	<p>回答11 ヒアリング調査の目標値を設定する予定はありません。</p>
<p>質問12：仕様書 3. 業務内容 (2) ヒアリング調査について、ヒアリングの対象者は、児童生徒本人に加え保護者も想定しているでしょうか。</p>	<p>回答12 お見込みのとおり、保護者及び本人を想定しています。</p>